

本資料の情報に関する注意

本資料には試験方法等が確立していない内容も含まれており、あくまでも記載されている試験方法で得られた結果を事実として提示している。医療従事者が臨床適用を検討する上での参考情報であり、可否を示すものではない。

安定性試験

(無包装状態)

アカルボース錠 50mg 「日医工」

無包装状態の安定性試験

アカルボース錠 50mg 「日医工」の無包装状態における安定性を検討した結果、25℃・75%RHの保存条件において、性状は開始時白色のフィルムコーティング錠であり、2週後にわずかに灰黄色を帯び、1ヵ月後灰黄色を帯び、膨張が認められた。

40℃、曝光下の保存条件における各試験項目は全て規格内であった。

試験期間：2009/6/17～2009/10/7

● 無包装 40℃ [遮光・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 <規格>	ロット 番号	保存期間				
		開始時	2週	1ヵ月	2ヵ月	3ヵ月
性状 n=10 <白色のフィルムコーティング錠>	DC2701	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠
純度試験 (HPLC) n=3 <※1>	DC2701	適合	適合	適合	適合	適合
溶出性 (%) n=6 <15分, 85%以上>	DC2701	93.4～104.2	97.5～105.6	99.0～106.6	94.9～104.9	96.5～105.2
含量 (%) ※2 n=3 <95.0～105.0%>	DC2701	95.6～96.9	96.5～98.1	97.0～100.9	97.0～98.2	99.0～100.1
(参考値) 硬度 (N) n=10	DC2701	66～88	71～90	70～81	71～88	67～83

※1：個々の類縁物質：1.0%以下，総類縁物質：2.0%以下 ※2：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 25℃・75%RH [遮光・開放]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	保存期間				
		開始時	2 週	1 ヶ月	2 ヶ月	3 ヶ月
性状 n=10 ＜白色のフィルムコーティング錠＞	DC2701	白色のフィルムコーティング錠	わずかに灰黄色を帯びる	灰黄色を帯び、膨張が認められる	灰黄色を帯び、膨張が認められる	灰黄色を帯び、膨張が認められる
純度試験 (HPLC) n=3 ＜※1＞	DC2701	適合	適合	適合	適合	適合
溶出性 (%) n=6 ＜15 分, 85%以上＞	DC2701	93.4～104.2	102.9～106.9	101.5～107.0	99.5～105.5	91.3～102.5
含量 (%) ※2 n=3 ＜95.0～105.0%＞	DC2701	95.6～96.9	95.2～96.0	100.0～101.9	95.4～97.2	95.8～100.3
(参考値) 硬度 (N) n=10	DC2701	66～88	20～24	21～26	30～44	42～53

※1：個々の類縁物質：1.0%以下，総類縁物質：2.0%以下 ※2：表示量に対する含有率 (%)

● 無包装 室温 (25～30℃)・曝光量 120 万 Lx・hr [D65 光源・気密容器]

(最小値～最大値)

試験項目 ＜規格＞	ロット 番号	総曝光量			
		開始時	40 万 Lx・hr	80 万 Lx・hr	120 万 Lx・hr
性状 n=10 ＜白色のフィルムコーティング錠＞	DC2701	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠	白色のフィルムコーティング錠
純度試験 (HPLC) n=3 ＜※1＞	DC2701	適合	適合	適合	適合
溶出性 (%) n=6 ＜15 分, 85%以上＞	DC2701	93.4～104.2	94.2～102.1	94.1～101.7	94.4～103.5
含量 (%) ※2 n=3 ＜95.0～105.0%＞	DC2701	95.6～96.9	95.0～98.4	96.7～99.4	94.4～99.3
(参考値) 硬度 (N) n=10	DC2701	66～88	66～88	65～78	56～70

※1：個々の類縁物質：1.0%以下，総類縁物質：2.0%以下 ※2：表示量に対する含有率 (%)